

その1、「この集落怖い...」と思わせる！

行くたびに複数人が追いかけてくる場所と
たまに特定の人にしか追いかけられない場所、
皆さんがサルなら、どちらの地域を選びますか？
サルは頭がいい動物なので、怖い・危ない場所は避けるようになります。
サルにとって怖いものは「しつこい人間！」



【効果的な追い払い 3原則】

- ①集落を1農地と意識し、集落内でサルを見た場合は必ず追い払う
- ②集落の誰もが追い払う
- ③サルの侵入した場所に集まって複数人で追い払う

追い払いのコツは、

- 🐼 「とにかくしつこく追う」こと
- 🐼 「怖い人になる」こと

花火やパチンコ、おもちゃのエアガンなどがあれば、より効果的ですが、
大きな声や音を出したり、棒を振り回すだけでも「怖い人」になれます。

私の場合は、「サルー！！」と大声で追いかけて回し、

見えなくなってもすぐ帰らず、山際で声を出し続けます。女性でも強気で行けば逃げます。

完璧でなくてもいいので、まずはこの方法を意識してみるだけでも変わるかも！

その2、「簡単に食べられるエサはない」と思わせる！

サルが皆さんの地域に来る理由は、おいしいエサが簡単に手に入ることを知っているから！

効果的な防護柵を設置して作物を取られにくくしましょう！効果的な柵については7月号をご参考ください。

町や国の防護柵の購入の補助もあります。ご興味のある方は、小川までご連絡ください。

柵の種類	電気柵	ワイヤーメッシュ柵
補助率	資材費の50%	
上限	30,000 円	50,000 円
注意点	町内業者での購入品に限ります	JAの紹介により購入 都合により導入時期は選べません

その他、
国の補助事業もあります。
(広域柵の設置など)

【答え】問題1：× 問題2：○ 問題3：○ 問題4：× 問題5：○



🐼 サルってどんな動物？

こんにちは！地域おこし協力隊の小川晴那(おがわはるな)です。

この1か月ほど、地区の代表の方々に動物被害についてお話を伺ってきました。

その中で感じたのは、「ん？東栄町ってもしかしてサルがいないところがないのでは？」ということです。

今回は、皆さまのお悩みの種でもある“サル”に焦点をあててまとめてみました。

ありがたいことに「けもの通信を手元に残したいんだけど..。」と言ってくれる方が出てきました！



←『けもの通信』は町のホームページに掲載しております。

また、経済課にも置いておりますので、必要な時はぜひお越し下さい。

🐼 おさる〇×クイズ！



あなたは
サルのこと、どれだけ知ってる？

【問題1】

野生のサルの群れのボスはオスである。

【問題2】

オスは大人になると、産まれた群れを離れる。

【問題3】

山のエサだけで生きているサルの増加率は約1パーセントである。

(例)100頭の群れで 生き残る子どもは 1頭

【問題4】

サルの群れは絆が強いため、なかなかバラバラにならない。

【問題5】

効果的な追い払い方法は
確立されている。

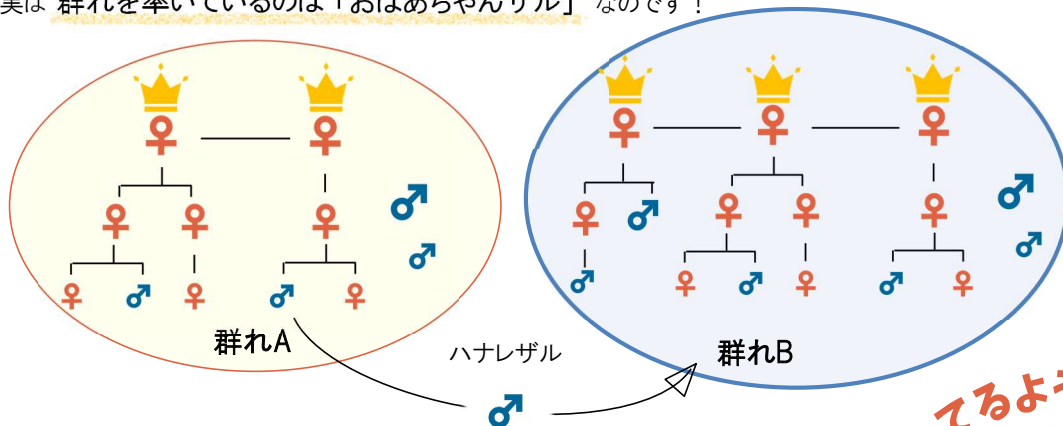
答えは内側と裏面を
読んでね！



🐼 群れのボスは誰？ [【問題1】の答え × 【問題2】の答え ○]

「ボスサル」と聞くと、「強いオス」というイメージでしょうか。

実は 群れを率いているのは「おばあちゃんザル」 なのです！



サルは群れで生活する動物で、1つの群れは10～100頭ほどになります。

群れごとに決まったなわばりを持ち、その中を回りながらエサを探しています。

サルの群れでは、メスはずっと群れに残り、オスは成長すると外へ出ます。

群れを離れたオスは「ハナレザル」と呼ばれ、1～3頭くらいで数年間すごし、その後、別の群れに入ります。

そのため、群れのなわばり内のことを一番よく知っているのは長く生きているメス、つまり、おばあちゃんザルです。

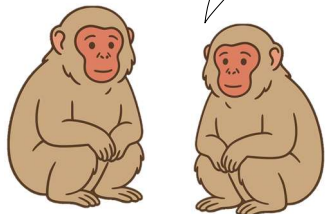
ただし、必ず1頭のおばあちゃんザルが群れをまとめているわけではなく、

姉妹やいとこなど、何頭ものおばあちゃんザルがゆるくつながって一緒に動いています。

こうしたつながりは強くないので、群れのまとまりが弱くなると、家族ごとに分かれて別の群れになることもあります。

わしら、ばあちゃんズが群れを率いてるんだに！

おいしいエサがある場所や
怖いじいちゃんがいるところまで把握しとるよ



体の大きなオスは偵察員！

オスは先陣を切って里へ降りていくぞ！
安全であれば、メスや子どもも降りてくる。



🐼 群れの子どもは、毎年何頭増える？ [【問題3】の答え ○]

みなさんの地域に来るサルは、毎年どれくらい赤ちゃんが増えるでしょうか？

実は、山の新芽やドングリなどだけを食べているサルの増加率は、わずか1パーセント。

100頭の群れでも、生き残れる子は1頭いるかどうかです。

では、東栄町のサルは毎年どれくらいの子が生まれているのでしょうか？5頭くらい？

なぜそんなに多いのでしょうか。それは、人の作る栄養の高い作物を食べているからです。

里の作物を食べると… 増加率はなんと10倍以上に！

山のエサを 食べているサル	里のエサを 食べているサル
6～7歳	4～5歳
2年に1回	毎年
50%以上	10～20%
1%未満	10%以上
増加率	増加率

出典元:「野生動物問題への挑戦」

🐼 無計画な捕獲は被害を悪化させてしまうかも？！ [【問題4】の答え ×]

サルの群れは、おばあちゃんザル同士のゆるいつながりでできています。

もし、おばあちゃんザルを捕まえてしまうと、

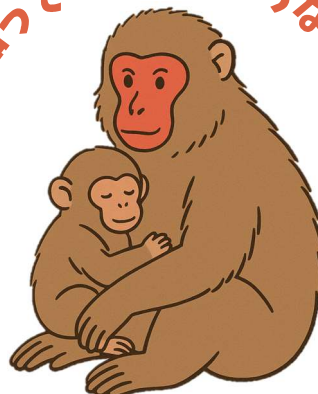
その子や孫たちはリーダーを失ってしまいます。

すると 群れが分かれてしまい、それぞれが自分のなわばりをもつようになります。

そうすると 被害を受ける地域が広がったり、

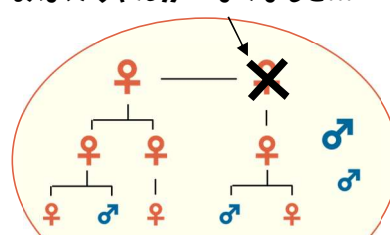
同じ場所を共有して使うことで、来る回数が倍になる こともあります。

知ってるようで知らない！



サルの生態

おばあちゃんがいなくなると…



群れ分裂!!

群れが2つになることで

来る頻度が2倍に…



新しいエリアに
被害が拡大…